

第3回群馬県緩和ケアフォローアップ研修会

「終末期医療、最近どうされていますか？」

終末期の緩和ケアにおける諸問題について学ぶワークショップ形式の研修会です。
緩和ケア研修会（厚生労働省指針準拠）を修了した医師を対象とした研修会ですが、
緩和ケア研修会を終了していない医師や医療従事者の方も参加できます。是非ご参加下さい。

開催日 平成 28年 10月 23日（日） 9時00分 ～ 17時30分
場所 群馬メディカルセンター 大ホール
募集人数 30名
参加費 無料 *昼食の希望者は、有料（1,000円程度）で用意いたします。
申込み方法 別紙申込用紙をご記入の上、FAX 027-231-7667
締め切り 平成 28年10月7日（金） （定員になり次第受付終了）

プログラム		
9:00	開催にあたって	
9:30	「包括的アセスメント」	がん患者の全人的な苦痛、予後予測などの評価について学びます
10:10	「治療・ケアのゴールを話し合う」	「治療困難になったとき、どのように伝えよう？予後を問われたとき、どうする？」 臨床現場での悩みを考えます
11:10	「アドバンス・ケア・プランニング」	日本でも関心が高まっているACP（意思決定能力の低下に備えて、あらかじめ話し合うこと）、そのプロセスを学びます
11:40	「輸液と栄養」	終末期に食べられなくなったら点滴どうする？適切な輸液とは？一緒に考えてみましょう
12:50	昼食	
13:50	「苦痛緩和のための鎮静」	終末期の耐えがたい苦痛に対して行う鎮静は、どのように考え、導入し、何を配慮する必要があるのか学んでいきます
15:35	「死が近づいたとき」	死が近づいたとき（予後数日と）の患者・家族に対する緩和ケアについて考えます
17:15	ふりかえり・まとめ	

お問い合わせ：群馬県医師会 業務課 池田 電話 027-231-5311
主催：群馬県医師会 共催：群馬県 後援：群馬県がん診療連携協議会